

第9回愛南町海業推進会議 議事概要

開催日時 : 令和7年7月23日(水曜日) 13時30分から14時30分

開催場所 : 愛南町役場本庁3階大会議室

参加者 : 中村町長、海業推進会議委員(19名)

事務局(水産庁3名、愛媛県4名、一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所3名、
崎田氏(久留米大学)、愛南町)※水産庁及び愛媛県1名はオンライン参加

一般来場者: 1名

議事概要 :

会議冒頭、中村町長から開会挨拶。以下、流れに沿って記載。

1. 前年度までの海業推進会議等について

まず、今年度より海業推進委員に就任した栗林委員及び宮下委員に自己紹介をいただいた。続けて海業推進室の尾崎室長補佐から前年度までの海業推進会議等について、一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所(漁村総研)から愛南町海業実装推進業務について、資料に沿って説明が行われた。

<前年度までの海業推進会議等について>

これまでの海業推進会議等の状況やどのようなテーマで海業を推進してきたのかについて説明が行われ、今年度は、「一般社団法人 Umidas と連携したプロジェクトの拡大・深化」がテーマであることが説明された。次に、令和7年度海業に関わる予算措置として、漁村総研に委託する海業実装推進委託事業や民間団体等の海業の取組を支援する海業振興事業支援補助金について説明が行われた。

<愛南町海業実装推進業務について>

まず、漁村総研の高階氏から今年度同社の研究助成を活用して愛南町の海業について調査する久留米大学の崎田氏の紹介が行われた。次に、愛南町海業実装推進業務でランドデザインの実効性を高めることや漁港施設活用推進計画策定を支援すること、水産庁の海業立上げ支援事業を活用してぎょしょくツーリズム等の事業化可能性調査を行うことが説明された。

2. 愛南町海業ランドデザインの進捗報告について

ランドデザインの各プロジェクトの進捗状況及び、一般社団法人 Umidas について資料に沿って説明が行われた。

＜各プロジェクトの進捗について＞

尾崎室長補佐から「インバウンド！AINAN ツアー生成プロジェクト」および「愛南町盛旬満喫スタンプラリープロジェクト」について、海業推進室の広瀬係長から「愛南町ブルーカーボン創出プロジェクト」について、海業推進室の清水主幹より「愛南ぎょしょくツーリズムプロジェクト」について、それぞれの進捗状況や今後の予定について説明が行われた。このうち、「愛南町盛旬満喫スタンプラリープロジェクト」は、諸事情によりグランドデザインプロジェクトから除外し、新たに「愛南町きらめき海道プロジェクト」が提案された。

＜一般社団法人 Umidas について＞

一般社団法人 Umidas の清水氏から一般社団法人 Umidas の事業概要と進捗状況について説明が行われた。その中で、今年度はぎょしょく体験プログラムの構築・実証試験を実施すること、体験コンテンツをガイドする人材育成システムを構築すること、来訪者や関係人口の増加につながる町の PR 活動を行うことを最優先事項として運営していくことが説明された。

【その他、連絡事項】

事務局から、第3次愛南町総合計画後期基本計画を策定に関するアンケート調査をお願いする旨が説明された。また、佐伯委員が退任することに伴い挨拶が行われた。

以上